



毎夜

反和

TSFモンスター娘

成人向け R18

HEART OF GOLD



だがあと一撃をえ
与えられれば...

くっ...残るは
我々だけか...

グオオオオオ

これでは呪詛を
もろとも浴びて
しまいます！

お兄様！
もう限界です！

守るべき街は既に
壊滅した...
ただ最後にお前を
生かせるのなら！

いのちを救えなさい！

お兄様！

グオオオオオ

――？目後

お兄様……
起きてくださいますか

あの日から続く

体の調子は
いかがですか？

代わり映えのしない朝だ

――それでは
はじめましょうか



竜の呪いは
人を怪物に
変容させる

街の人々は皆
怪物となり
互いを食い合った

さあどうぞ

弟の力により
かるうじて私は
正気を留めたが



聖職者の精を
取り込まなければ

心までも怪物に
変わり果てるだろう

うつ

くう...♡

お兄様...!

お上手になりましたね...



ぬるお...



ブルブル

ああ…!

初めてのときは
えずいてまともに
受け入れなかったのに…

これですぐに
達してしまえうだ…

…なんだ
もう出るか?



スッ

いえ…
その前に

どうか

好きなようにさっさと

しほめ…♡



指だけでも入口は
キツく扱ってくるのに
中は温かく柔らかい

上等の寝具に
身を包まれているようだ

こちらの方も
ずいぶん慣れて
きましたね

必要ないだろう

うん

私の悦びなど

弟とのまわいは

悦んでくだされば
僕も嬉しいですが

ハハハハハハ

ハハハハ

ハハハハ

ハハハハハハ

ビクッ

ニギ



何度しても
慣れない

私の口から出る
覚えのない声

弟の喘ぎも
荒れた呼吸も

身を貫く熱さも

肌がぶつかる音

粘つく汁が
滴り落ちる音

知りたくなど

なかったのに

頭の中の怯懦と嫌悪を
全て置き去りだして

おお♡お兄様♡

ズッ
ズッ
ズッ

射精します♡
中に♡もう…♡

そう締めつけては♡
耐えきれません♡

絶頂は私の脳を揺らす

お兄様

ちゅっ…

はっ

♡♡♡

ニャ

んっ♡

ふっ

はっ

ふっ

はっ

んっ♡
んっ♡
んっ♡

んっ♡

んっ♡
チャッ





何を言うんですか
お兄様？

貴方を仕留めろと…

あゝそうだ！

もはや我が身は
災厄の種だ！

今の私を見る？

それを止めるために
怪物を切り捨てたのだ！
騎士として…！

怪物はやがて竜になる！
災禍は竜の呪いから生まれる！

破魔の剣はもう
私には持てない

お前がやるんだ！
殺せ！私を！
正気のうちに！

いやだ。

生き残った命は
あなたと同じ

我が身をかけて
あなたをこの地に
縛りつけます

そのためなら

あなたを
犯すことさえ



僕を一人にしないでください

お兄様

美しい服ですね
きつと持ち主は
誇らしかったでしょう
近所の家の遺品を
整理していたら
見つけたんです



私を未だに
兄と言いながら

大丈夫
お似合いです



化物物になった男に
こんな服を着せるのか



どうして...

肖像画など
飾っていたら

犯しているのが女の穴と
考えられるとしても

その相手が兄だと
思いつくばかりでは
ないのか？



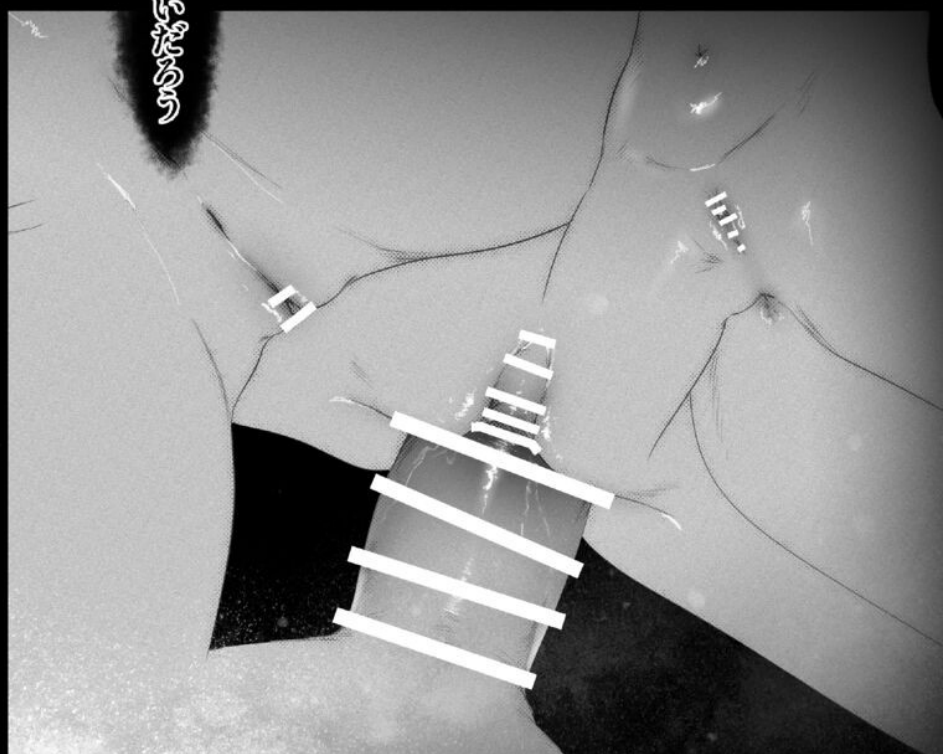
...？
それが？



気分が悪いだろう



何を言ってるんですか？





神に値するよう
生きなさい



神がこの子を
正しい道へ
導くでしょう



この子の髪の色は
違う...そぐわない



そうだろ？



我々は兄弟だ



生まれを同じくして
育ち別れようとも



あなたこそ

代え難い唯一の私の光だった



あなたに値するように

はい

今度はこちらが
お返しするべきだ

祝福を

私は騎士として
お前は聖職者として
なすべきことを成そう



幼い時分から
僕はずっと

ずっと



夢に見ぬ日はなかった
貴方と共にあることを



貴方を慕っていました

…は？

ずっと

ずっと

他の全てを失っても
お兄様がいるのならば
心は満たされます…

あの目からお前は
変わったのではなく

何だお前

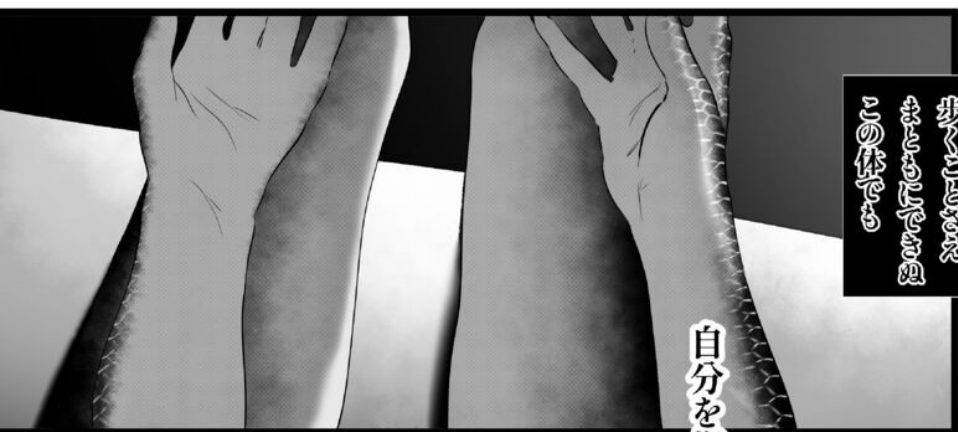
貴方を抱くのは
我慢でも妥協でもない



愛しているからです

貴方がどんなに
変わっても

この気持ちに翳りは
ありませんでした



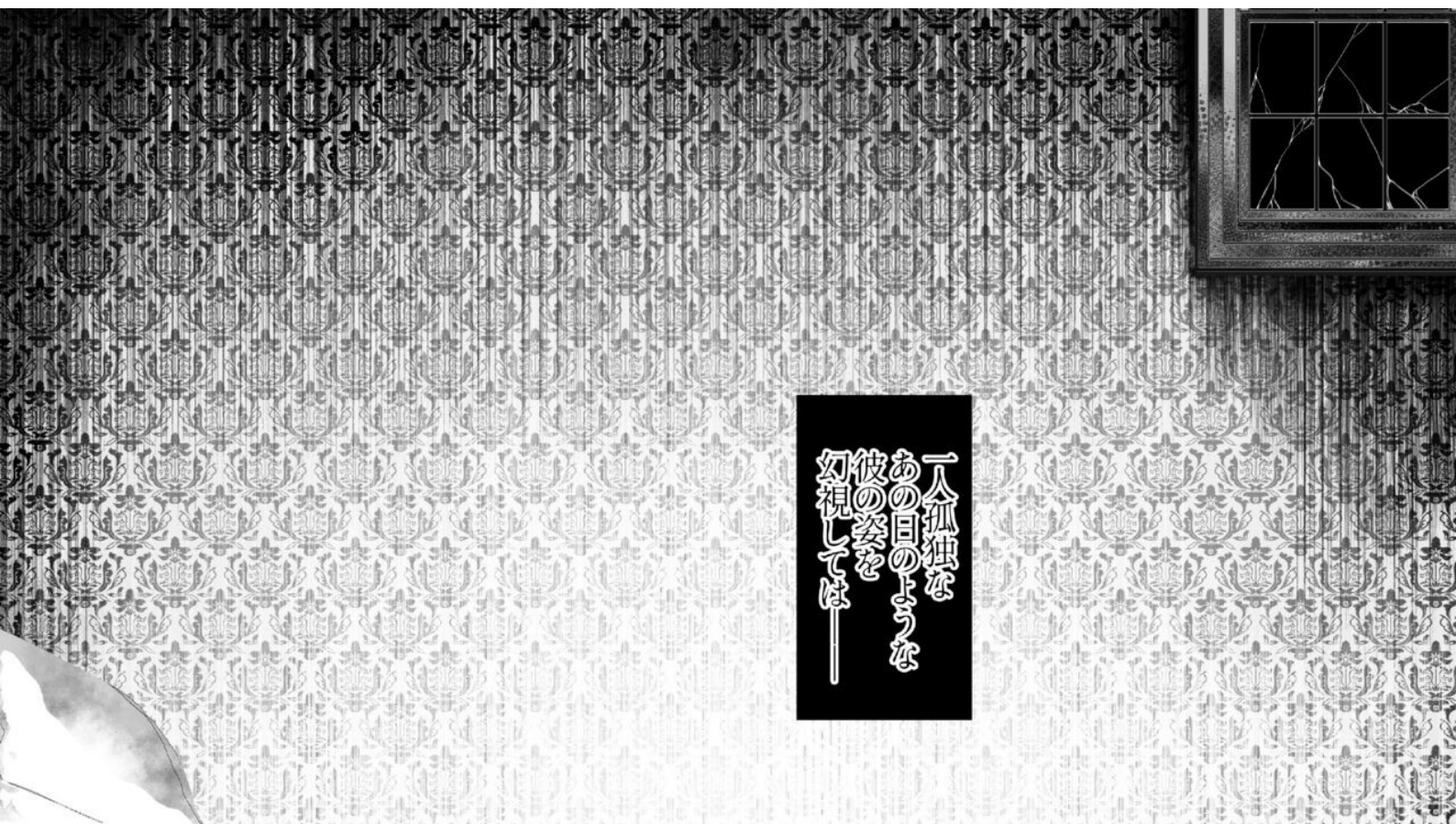
歩くことさえ
まよふことすら
この体でも

自分を傷つけ続ければ…

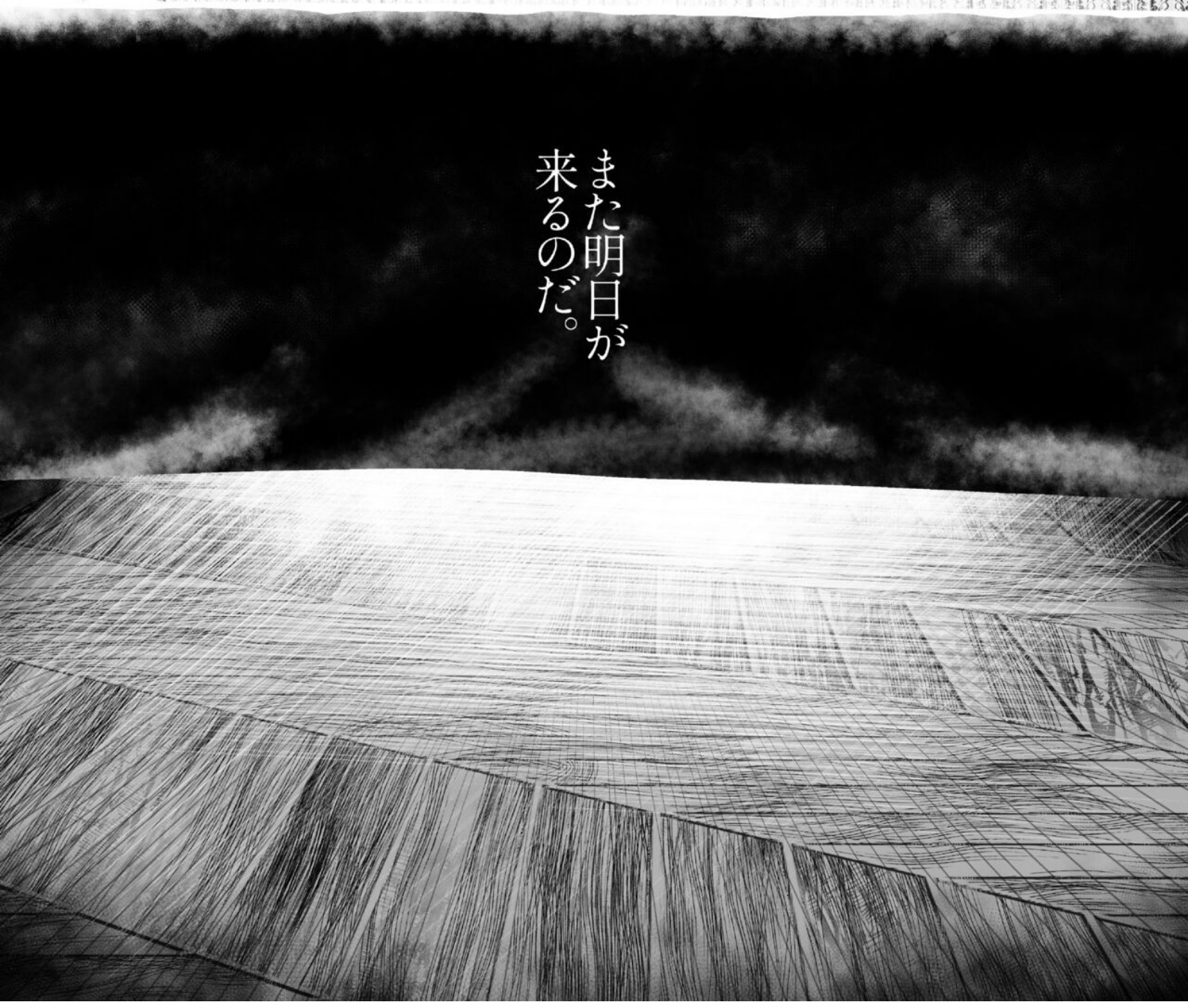
そう考えて



ときどき考える

A black and white illustration of a room. The walls are covered in a dense, repeating pattern of stylized floral or heraldic motifs. In the upper right corner, there is a window with a grid of six panes, some of which appear broken or cracked. A dark, rectangular object, possibly a book or a piece of paper, is placed on the wall in the center. The overall atmosphere is somber and mysterious.

一人孤独な
あの目のような
彼の姿を
幻視しては――

A black and white illustration of a landscape. The foreground is a dark, textured surface, possibly a field or a forest floor, with a grid-like pattern of lines. The background is a dark, cloudy sky. The overall atmosphere is dark and mysterious.

また明日が
来るのだ。





おまけ
1



機界
2



おまじ
③

おまじ
身珠 ④





樹 5
自伝